

【30年度 前期選抜検査について】

検査日

平成30年2月8日（木）

実施コース

普通科比較文化・歴史コース、普通科数理情報コース

募集定員

各コース25%、各10名

検査方法

- ・普通科比較文化・歴史コースは、国語（50点）、英語（50点）の学力検査と15分程度の集団面接
- ・普通科数理情報コースは、数学（150点）、英語（100点）の学力検査と15分程度の集団面接

合格内定

平成30年2月16日（金）に各中学校に通知

求める生徒像

普通科比較文化・歴史コース

- 学業に対し興味関心が高く進路実現に向けて、こつこつと学習に取り組める者
- 英語、国語について興味関心が高い者
- 入学後、意欲的かつ継続的に学習に取り組み、国公立大学・難関私立大学への進学を希望する者

普通科数理情報コース

- 学業に対し興味関心が高く進路実現に向けて、こつこつと学習に取り組める者
- 特に数学について興味関心が高い者
- 入学後、意欲的かつ継続的に学習に取り組み、国公立大学・難関私立大学への進学を希望する者

選抜方法について

1 選抜資料の取扱い

(1) 調査書 点数化する。

(第3学年の国語・社会・数学・理科・英語の評点の合計25点満点)

(2) 面接 A, B, Cの3段階で判定する。

(3) 学力検査

普通科比較文化・歴史コース 100点（国語50点、英語50点）

普通科数理情報コース 250点（数学50点を3倍、英語50点を2倍する。）

2 選抜方法 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書及び「自己推薦書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。

(1) 第1段階

面接の評価がB段階以上である者のうち、調査書得点が18点以上であることと、学力検査得点の順位が募集人数のおおよそ70%以内であることの両方の条件を満たす者

(2) 第2段階

第1段階において合格となった者を除く全ての受検者

【30年度 後期選抜検査について】

検査日 平成30年3月12日（月）

募集定員

- ・普通科は、200名
- ・普通科比較文化・歴史コース、数理情報コースは、入学定員から前期選抜の合各者数を除いた数（約60名）を『くくり募集』とする。

検査方法 学力検査(国・数・社・英・理の各50点満点)

合格発表 平成30年3月19日（月）

入学許可予定者登校日 平成30年3月22日（木）

選抜方法について

調査書の『各教科の学習の記録』等から選ぶ人数は、募集定員の100%とする。

選抜において重視する要件

選抜資料は、調査書の内容と学力検査の結果であるが、学力検査の結果を重視する。選抜の最終段階で決定する合格者は、学力検査の結果の上位の者から調査書の内容の「各教科の学習の記録」「その他参考となる諸事項」を考慮して決定する。